

第8 粉末消火設備の技術基準

新旧対照表

第 8 次 改 訂 版	根拠条文等・考え方	改 訂 案	根拠条文等・考え方
<p>I 共通事項 1～10 (略)</p> <p>11 令第32条の特例基準 第6不活性ガス消火設備の技術基準I <u>11</u>の規定によること。</p> <p>II～V (略)</p> <p>別記 (略)</p> <p>表8-1 管継手の等価管長</p> <p>(1) 配管用炭素鋼鋼管 (<u>日本工業規格G3452</u>) を使用する場合 (表略)</p> <p>(2) 圧力配管用炭素鋼鋼管 (<u>日本工業規格G3152</u>) スケジュール40を使用する場合 (表略)</p> <p>(3) 圧力配管用炭素鋼鋼管 (<u>日本工業規格G3452</u>) スケジュール80を使用する場合 (以下, 省略)</p>		<p>I 共通事項 1～10 (現行に同じ。)</p> <p>11 令第32条の特例基準 第6不活性ガス消火設備の技術基準I <u>11</u>の規定によること。</p> <p>II～V (現行に同じ。)</p> <p>別記 (現行に同じ。)</p> <p>表8-1 管継手の等価管長</p> <p>(1) 配管用炭素鋼鋼管 (<u>JIS G3452</u>) を使用する場合 (表略)</p> <p>(2) 圧力配管用炭素鋼鋼管 (<u>JIS G3454</u>) スケジュール40を使用する場合 (表略)</p> <p>(3) 圧力配管用炭素鋼鋼管 (<u>JIS G3454</u>) スケジュール80を使用する場合 (以下, 省略)</p>	<p>文言修正</p> <p>日本工業規格→J I S</p> <p>日本工業規格→J I S</p> <p>日本工業規格→J I S</p>